

ビオトープだより第 69 号

会員・BA より ビオトープに関する情報を提供します。

特定非営利活動法人
日本ビオトープ協会
<https://www.biotope.gr.jp/>

1. 2026 年度びわこ地球市民の森カメ観察会 結果報告 法人会員、近江花勝造園株式会社/株式会社ラーゴ 森慎吾

2026 年 9 月 12 日(土)、滋賀県守山市「びわこ地球市民の森」において、カメの観察会を実施しました。講師には、生物捕獲や外来種に関する動画で知られる著名ユーチューバー、マーシー氏を迎えました。

日 程：令和 8 年 9 月 12 日 10 時～12 時

場 所：滋賀県守山市水保町 2727 「びわこ地球市民の森」森づくりセンター内

対 象：滋賀県在住の小中学生

講 師：生き物系ユーチューバー マーシー

主 催：株式会社ラーゴ

協 力：びわこ地球市民の森、日本ビオトープ協会

小学生及び幼児 15 名+保護者 13 名の計 28 名で、旧野洲川河川に設置したトラップを引き上げ、カメの捕獲を行いました。ミシシippアカミミガメ 9 個体、クサガメ 2 個体、スッポン 1 個体が捕獲され、子供たちは大興奮でした。

小さなカゴ罠ではアメリカザリガニ 8 個体、カダヤシ 3 個体、モツゴ 1 個体、カワリヌマエビ属 10 個体が捕獲されました。

カメについての解説（カメの生態、オス・メスの見分け方、滋賀県に生息するカメ類 5 種の見分け方など）をスライドショーや捕獲したカメ類を観察しながら実施しました。

その他、外来種が多い理由、外来種も人によって連れてこられた被害者であること、これから新たな外来種を増やさないために外来種を「入れない、捨てない、拡げない」の予防 3 原則を守ることがとても重要であることを、ミシシippアカミミガメやアメリカザリガニを例に、クイズを交えながら説明しました。

子供たちは興味津々で実際にカメを捕まえたり、触れたりしながら解説を聞いてくれました。



観察会の様子（捕獲したカメの観察）